

令和元年度 家庭教育学級開設一覧表

保護者自身が保護者の役割、子どもの心の理解など家庭での教育について、講師の話や話し合いを通して共に考え、学んでいます。また、保護者同士が交流を深め、互いに支え合う関係づくりをめざしています。保護者が中心となって運営委員会を構成し、学習内容を自ら企画し、年間を通して計画的、組織的、継続的に活動を行う学級です。

番号	名 称 (対象校区等)	学習テーマ	開設場所	代表者名	在籍者数 (保育児数)
1	す ま い る (乳児・幼児を持つ保護者)	すこやかな まいにち いつも すまいる	山直地区公民館	稲田 佑美	8 (9)
2	た ん ぼ ぼ (乳児・幼児を持つ保護者)	チャレンジ! 楽しく子育て新時代	市立公民館	林 陽子	12 (9)
3	と き わ (幼児・小学生を持つ保護者)	楽しもう子育て つな がろうときわのWA♡	常盤地区公民館	小山 推子	10 (1)
4	に こ に こ (年長・小学生を持つ保護者)	憩いの場、にこにこで 自分を高めよう	山直地区公民館	和田 礼子	21 (1)
5	のび・のび・のび (乳児・幼児を持つ保護者)	笑顔で楽しくのびのび子 育て ～上手にストレス発散～	旭地区公民館	窪田 麻利子 芝 千愛	11 (9)
6	は ぐ く み (小学生を持つ保護者)	ひろがれ、つながれ、 自分らしくいられる場 ～ゆるっと楽しいが学び になる～	旭地区公民館	利弘 育穂 仲村 福礼 藤原 美代	11 (0)
7	ひ だ ま り (中学・高校生を持つ保護者)	つづけよう 働く親も 学べる学級づくり	常盤地区公民館	平野 弘子 松山 裕美子	11 (0)

(計) 在籍者数：84名 保育児数：29名

テーマ すこやかな まいちに いつも すまいる

すまいる 家庭教育学級（幼児を持つ保護者） 代表者：稲田 佑美

学習場所：山直地区公民館 学習時間：10:00～12:00 在籍者数 8 人 保育児数 9 人

回	月／日 (曜)	学習テーマ	学 習 内 容	講師・助言者 (敬称略)	参加者数 (一般) <子ども数> 《一般子ども数》
1	4／19 (金)	開講式	○オリエンテーション ○自己紹介 ○学習プログラム検討	山直地区公民館館長 武名 嘉奈子 山直地区公民館職員 大賀 景子	4 (1) <7> 《1》
2	5／31 (金)	公開講座 絵本の選び方	○絵本の選び方 ○絵本の読み聞かせ方法	岸和田市立図書館司書 木下 紀子	4 (1) <4> 《1》
3	6／21 (金)	公開講座 音楽講座	○クリスタルボウルとは ○クリスタルボウル演奏 ○クリスタルボウルを体験する	クリスタルボウル奏者 海蘭	4 (3) <6> 《2》
4	6／28 (金)	公開講座 子育て講座①	○すまいる・たんぼぼ・のびのびの び合同学習会 「パパにイライラしていません か?～夫婦関係を良好に保つに は～」	助産院ばぶばぶ院長 H I S A K O	3 <4>
5	7／5 (金)	ゴスペル講座	○学級生同士の交流	公民館講師 南川 伸子	5 <7>
6	7／26 (金)	公開講座 夏レク	○子どもの心を育てる楽しい五感 あそび	Mama & Kids 教室 みみたみ 藤原 妙美 西森 秀実	4 (12) <6> 《17》
7	9／6 (金)	工作	○水引アクセサリ作りを学ぶ	すまいる学級生 稲田 佑美	6 (8)
8	10／18 (金)	親子体操	○親と子のコミュニケーションを 深め 体を鍛える	Mama & Kids 教室 みみたみ 藤原 妙美 西森 秀実	2 <2>
9	11／15 (金)	調理実習	○子どもと楽しむ おいしく楽しいキッズメニュー	元全日空ホテル料理長 高木 哲男	4 <5>
10	12／10 (火)	リース制作	○クリスマス・お正月 2WAY リース作りを学ぶ (にこにこの合同開催)	花温♪ 松下 純子	5 <6>
11	1／17 (金)	公開講座 子育て講座②	○子育てにかかるお金を学ぶ	公民館講師 米田 さより	5 (1) <5> 《1》

12	2/14 (金)	座談会	○一年間のまとめと反省 ○来期に向けての抱負	社会教育指導員 上田 直美 山直地区公民館職員 大賀 景子	6 <7>
13	3/6 (金)	閉講式	(新型コロナウイルス感染症拡大 防止に伴い中止)	山直地区公民館館長 武名 嘉奈子 山直地区公民館職員 大賀 景子	—

【合計】 52・(26)・<67>・《22》

すこやかな まいにち いつも すまいる

◇ プロフィール

今年で21年目を迎えた「すまいる家庭教育学級」は、幼児を持つ保護者が集まって山直地区公民館で活動しています。学級生は日頃、幼児を連れてはできない学習にチャレンジし、子ども達は集団の中で様々な経験を積んでいます。

人と人との出会い、絆を大切に、健やかな毎日をいつも笑顔で送ることを目標に活動しています。

◇ 学びと気づき

5月『絵本のえらび方』では絵本を通して、子どもと過ごす時間の大切さを改めて実感することができ、7月『ゴスペル』では、普段、大きな声で唄う機会もないので、とても新鮮な気持ちになり、学級生で一つのことに取り組むことができ、嬉しかったです。

9月『工作 水引アクセサリー』では材料の色選びで悩み、どんな出来上がりになるのか不安になりながらも作業を進め、なんとか出来た時の喜びは手作りだから味わえたと思います。

11月『幼児食』では、子どもたちと一緒に作る事ができる簡単レシピでとても美味しい料理を教えていただき、子どもたちの食育に繋がりました。

12月『リース制作』では、はじめは難しそうだと感じていたのですが、作業を進めていくと楽しくなり、材料や角度などの少しの工夫でクリスマスリースからお正月のしめ縄になる2WAYリースを作る事ができました。

1月『子育て講座②子育てにかかるお金を学ぶ』では、家計を見直すいい機会になりました。

学習で学んだ様々な知識を活かしながら、学級生も子ども達もともに健やかに成長していきたいと思えます。

◇ 反省と来期への取り組み

昨年度同様、今年度も活動できるメンバーが少なく、役割分担も大変で厳しい一年でしたが、メンバーが時間を作ってPR活動を行ってくれている姿を見て、すまいるをずっと続けていきたいと思えました。

今後は、みんなで同じ目標を立て、学習し、思い出を作れる場所であること、個人ではできない学級ならではの良さをチラシで伝えて仲間を増やし、さらに学級活動を発展させていきたいです。

すまいる家庭教育学級運営委員会

テーマ チャレンジ！楽しく子育て新時代

たんぽぽ家庭教育学級（幼児を持つ保護者）

代表者：林 陽子

学習場所：市立公民館 学習時間：10:00～12:00 在籍者数 12 人 保育児数 9 人

回	月／日 (曜)	学習テーマ	学 習 内 容	講師・助言者 (敬称略)	参加者数 (一般) <子ども数> 《一般子ども数》
1	5/10 (金)	開講式	○オリエンテーション ○自己紹介 ○学習プログラム確認	市立公民館館長 寺本 隆二 市立公民館職員 番野 真由	6 (1) <5> 《1》
2	6/28 (金)	公開講座 パパにイライラ していませんか？	(のびのびのび・すまいる家庭教育 学級との合同開催) ○より良い家族関係を築くために 夫と妻の心理を学ぶ	助産院ばぶばぶ院長 H I S A K O	11 (20) <6> 《16》
3	7/26 (金)	親子ヨガ	○親と子が触れ合いながら 心身共にリラックス	全米ヨガアライアンス 認定講師 Y u i c h i	6 (1) <9> 《1》
4	9/20 (金)	アンガーマネジ メント 怒りのコントロ ール	○心のコントロールの仕方を学び 子育てに役立てる	アンガーマネジメント ファシリテーター 佐野 智世	5 <4>
5	10/18 (金)	秋レクリエーション	○親子と学級生同士のコミュニケ ーションを深める自然と触れ合 う	市立公民館職員 番野 真由	6 <6>
6	11/22 (金)	調理実習	○家庭で作れるクリスマスディナ ー調理を学ぶ	料理アドバイザー 高木 哲男	6 <6>
7	12/13 (金)	クリスマス会	○親子一緒にリトミックやクリス マスを楽しむ	リトミック教室 オルゴール 講師 長谷川 葉子	10 <8>
8	1/24 (金)	ディスカッション	○学級生同士で育児生活での工夫 を意見交換	たんぽぽ家庭教育学級生 村上 智子	6 (1) <4> 《1》
9	2/21 (金)	整理整頓術	○家族の物の整理整頓術を学ぶ	整理収納アドバイザー 木村 恵美子	6 (1) <4> 《1》
10	3/8 (金)	閉講式	(新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため中止) ○1年間の振り返りと反省	市立公民館職員 番野 真由	—

【合計】 62・(24)・<52>・《20》

チャレンジ！楽しく子育て新時代

◇ プロフィール

昭和54年に市内全域で、幼児を持つ保護者を対象として開設され、今年で41年目になりました。今年も学級保育指導者とたんぽぽOGであるボランティア保育者の方々に支えられながら、自主運営・自主保育で学習活動を続けています。開設当初は市立図書館で活動し、その後児童室のある旭地区公民館に移り、さらに平成13年から市立公民館で学習活動を行い現在に至っています。たんぽぽは学級生だけでなく、ボランティア保育者の方々ともコミュニケーションを深めることによって、子育てに関わる様々な年代の保護者同士が交流できる場となっています。

◇ 学びと気づき

今年度のたんぽぽは、学級生の約半数が職場復帰をし、運営においても新しい挑戦でした。そのような中でも、学級生一人ひとりが自分の長所を生かした運営ができ、全員が活躍できたと思います。また、ボランティア保育者の方々にもご協力いただき、とても感謝しております。

公開講座は3学級合同でした。メディアでもご活躍されている助産師のH I S A K O先生をお呼びし、大きな規模の講座となり大変盛り上がりました。ディスカッションでは、学級生同士で普段中々できない育児や家族に関する悩みなどを意見交換し、とても貴重な時間を過ごせました。学級生の仲も深まったと思います。

1年を通して、座学に体験に親子触れ合いとバラエティーに富んだ学習ができました。今年度を終えて、「同じ地域で子育てを頑張っている者同士が出会え、共に学びあえたことが良かった」と話す学級生が多かったのが、何よりも喜ばしいことです。

◇ 反省と来期への取り組み

今年度は、見学の方が数名、公開講座では10名以上の一般参加があったにも関わらず、新たな入会者は1名でした。たんぽぽの楽しさを上手くアピールできなかったのが反省点です。継続的に運営に関われる学級生が数名だったこともあり、宣伝に力を入れることができませんでした。来期は、毎年パソコンを使って作成している書類等の見直しをし、一部の学級生に負担がかからないように活動していきます。

たんぽぽ家庭教育学級運営委員会

テーマ 楽しもう子育て つながろうときわのWA♡

ときわ家庭教育学級（幼児・小学生を持つ保護者）

代表者：小山 推子

学習場所：常盤地区公民館

学習時間：10:00～12:00

在籍者数人 10人 保育児数 1人

回	月/日 (曜)	学習テーマ	学習内容	講師・助言者 (敬称略)	参加者数 (一般) <子ども数> 《一般子ども数》
1	4/16 (火)	開講式	○オリエンテーション ○自己紹介 ○学習プログラム検討	常盤地区公民館館長 永島 和枝 常盤地区公民館職員 福井 弥生	8 <1>
2	5/21 (火)	親睦会	○自己紹介 ○おはしトーク ○チームに分かれてゲーム	常盤地区公民館職員 福井 弥生	7 (2) <1> 《2》
3	6/18 (火)	ゆるやか公開講座 子どものおこづかい	○子どものおこづかいについて	Family Labo 草野 麻里	6 (3)
4	7/2 (火)	防災危機管理	○災害、防災について ○クロスロード	危機管理課職員 吉田 純一 武田 康則	6
5	8/6 (火)	夏休み親子 レクレーション	○親子で安全スマホ・携帯講座 ○小学生のための携帯 SNS 安全教育	大阪府警察本部 サイバー犯罪対策課 中島 大輔 奥田 良	5 (1) <16> 《1》
6	9/10 (火)	振り返り学習	○学習を通じて感じたことを話し合う	常盤地区公民館職員 福井 弥生	7 <1>
7	11/5 (火)	アンガーマネジメント	○アンガーマネジメントを身につけ、緩やかな子育てをするメソッド	アンガーマネジメント トレーニングプロ フェッショナル 福成 二三代	7 (19) <1> 《2》
8	11/19 (火)	アンガーマネジメント	○アンガーマネジメントを身につけ、緩やかな子育てをするメソッド	アンガーマネジメント トレーニングプロ フェッショナル 福成 二三代	5 (17) <1> 《2》
9	12/17 (火)	X'mas クッキング	○家庭にある材料でおいしくて簡単パーティー料理を学ぶ	元全日空ホテル料理長 高木 哲男	6
10	1/21 (火)	背骨コンディショニング	○背骨の歪みを整え、不調を改善する	ヨガインストラクター 安藤 麻紀	7 (3) <4>
11	2/18 (火)	来期プログラム決め	○来期プログラム決め・文集作成	常盤地区公民館職員 福井 弥生	6 <1>
12	3/17 (火)	閉講式	(新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止) ○一年間のまとめと反省 ○来期に向けての抱負	常盤地区公民館館長 永島 和枝 常盤地区公民館職員 福井 弥生	—

【合計】 70・(45)・<26>・《7》

楽しもう子育て つながろうときわのWA♡

◇ プロフィール

今年 51 年目を迎えるときわ家庭教育学級は、幼児・小学生の子どもを持つ保護者対象の学級です。活動拠点を常盤地区公民館におき、月 2 回平日の午前中にいろいろなテーマで学級生同士協力し合いながら、運営・学習活動を行っています。

◇ 学びと気づき

今年度は 10 人の学級生で活動を行ってきました。学習はどれも充実したものばかりでした。子どものおこづかいについての講座は思っていた以上に深く、お金の使い道を学ぶだけではなく子どもが将来の事も学べるツールだということを教えていただきました。夏休みの親子レクリエーションでは、現代の問題にもなっているスマホや SNS の問題を学びました。小学生の子ども達には怖いこともあるというのがリアルに伝わって良かったと思います。アンガーマネジメントでは 2 回に渡って怒りのコントロールについて学びました。他人との違いを知るのおもしろかったです。家族にももっと思いやりをもって接しないといけないと反省しました。クッキングと背骨コンディショニングは、みんなでわいわい言いながら、楽しい時間を過ごす事ができました。

◇ 反省と来期への取り組み

今年度はギリギリの人数でしたが、みんなで協力して学習に取り組めたと思います。来期も学級生が楽しく学べるように、無理なく自分たちのペースで学習していきたいと思います。また、一人でも多くの人に「ときわ」の存在を知っていただき、「ときわ」に加わってもらえるように考えていきたいです。

ときわ家庭教育学級運営委員会

テーマ 憩いの場、にこにこで自分を高めよう

にこにこ 家庭教育学級（年長・小学生を持つ保護者） 代表者： 和田 礼子

学習場所：山直地区公民館 学習時間：10:00～12:00 在籍者数 21人 保育児数 1人

回	月/日 (曜)	学習テーマ	学 習 内 容	講師・助言者 (敬称略)	参加者数 (一般) <子ども数> 《一般子ども数》
1	4/23 (火)	開講式	○オリエンテーション ○自己紹介 ○今年度の方針確認	山直地区公民館館長 武名 嘉奈子 山直地区公民館職員 三井 純子	17 <1>
2	5/14 (火)	共感力	○市立公民館主催の講座に参加し 「共感力」について学ぶ	梅花女子大学 心理子ども学部教授 伊丹 昌一	14
3	6/18 (火)	調理実習	○手捏ねのパン作りを学ぶ	Mon-pain 遠山 智美	15 <1>
4	7/9 (火)	子育て・教育について	○グループトーク (悩みを話し合い解決策を考える)	山直地区公民館職員 三井 純子	16 <1>
5	8/20 (火)	親子で夏レクレーション	○カレー作り、ビンゴゲーム等を通 じて親睦を深め、思い出を作る	山直地区公民館職員 三井 純子	10 <23>
6	9/10 (火)	冠婚葬祭のマナーについて	○葬儀の流れ、いまどきの葬儀に ついて学ぶ	葬儀会館ティア 家崎 幸司他 4名	15 <1>
7	11/12 (火)	カラー心理学	○色彩について学び、子育てや 生活に活かす	カラーリスト 北野 恵子	15 (2) <1>
8	11/26 (火)	公開講座 女性と子どものための防災	○女性目線で防災について学ぶ	防災士 岡本 裕紀子	14 (1) <1>
9	12/10 (火)	リース制作	○クリスマス・お正月 2WAY リース 作りを学ぶ (すまいるとの合同開催)	花温♪ 松下 純子	18 <1>
10	1/28 (火)	介護・認知症について	○認知症を理解し、介護の一連の 流れについて学ぶ	地域包括支援センター いなば荘 吉田 由佳他 5名	10 <1>
11	2/18 (火)	座談会	○振り返り、来期について考える	山直地区公民館職員 三井 純子	13 <1>
12	3/10 (火)	閉講式	新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため中止	山直地区公民館館長 武名 嘉奈子 山直地区公民館職員 三井 純子	—

【合計】 157・(3)・<32>・《0》

憩いの場、にこにこで自分を高めよう

◇ プロフィール

平成 26 年 4 月に山直地区公民館を拠点として「にこにこ家庭教育学級」は誕生し、6 年目を迎えました。学級生は主に山直北、山直南、城東校区の年長児・小学生を持つ保護者が対象で、月 2 回平日に運営や学習をし、学びたいことを学べる場、些細な疑問や不安を気軽に相談できる場をコンセプトに活動しています。

これからも向上心を持って、子どもと向き合い笑顔あふれる「にこにこ家庭教育学級」を目指していきたいと思います。

◇ 学びと気づき

令和元年度は学級生 20 人でスタートしました。

今年度は新しいメンバーも増え活動していく中で、学級生それぞれが 1 年の流れや自分のすべき事などを認識する事ができ、家庭教育学級として運営することができたと思います。

学習会では、『介護・認知症について』というテーマで、認知症とは高齢になると誰でも起こりうる病気であること、また認知症の基本症状・種類・認知症の人との接し方などを学びました。

5 月には市立公民館で行われた、梅花女子大学 伊丹晶一先生の『知らなきやばい！共感力』の講座に参加し、共感力を高めるために、他者や子どもとの関わりについて学びました。

なかでも「今できていることに注目してあげる」「怒りの正体は～すべきという決めつけ」という内容は、子どもとの関わりにとっても役立つと思いました。

◇ 反省と来期への取り組み

令和元年度は 6 年目に入りましたが、仕事や家庭とにこにこの活動との両立が難しくなってきた学級生もあり、学習日や運営日の役割担当など、合理的に省略できる部分は話し合い見直していこうと思います。

来期は学級生が より憩い・より学び 活動できるようにしていきたいです。

にこにこ家庭教育学級運営委員会

テーマ 笑顔で楽しくのびのび子育て～上手にストレス発散～
のび・のび・のび家庭教育学級（幼児をもつ保護者） 代表者：窪田 麻利子

芝 千愛

学習場所：旭地区公民館

学習時間：10:00～12:00

在籍者数 11 人 保育児数 9 人

回	月／日 (曜)	学習テーマ	学 習 内 容	講師・助言者 (敬称略)	参加者数 (一般) (子ども数) (《一般子ども 数》)
1	4/18 (木)	開講式	○オリエンテーション ○自己紹介 ○学習プログラム検討	旭地区公民館館長 前川 隆尋 旭地区公民館職員 宮下 智津子	6 <3>
2	5/16 (木)	美文字	○美しい文字の書き方を学ぶ	公民館講師 北潟 裕子	6 <5>
3	6/13 (木)	公開講座 「子育て世代のためのマネー講座」	○子どものための資金運用 ○働く時に知っておきたいお金の基礎知識を学ぶ	財務省近畿財務局職員	7 (8) <4> <<2>
4	6/28 (金)	パパにイライラしていませんか？	(たんぽぽ・すまいる家庭教育学級との合同開催) ○夫婦関係を良好に保つには	助産院ばぶばぶ院長 H I S A K O	8 <4>
5	7/5 (金)	アンガーマネジメント講座①	○怒りの感情と上手につきあうセルフコントロール法を学ぶ (はぐくみ家庭教育学級との合同開催)	日本アンガーマネジメント協会 福成 二三代	6 <7>
6	7/10 (水)	アンガーマネジメント講座②	○怒りの感情と上手につきあう子どもの叱り方を学ぶ (はぐくみ家庭教育学級との合同開催)	日本アンガーマネジメント協会 福成 二三代	6 <4>
7	8/8 (木)	夏休みレクレーション	○親子でクレープ作りを楽しみ、親睦を深める	学級生	7 <14>
8	9/12 (木)	振り返り学習	○上半期の学習を振り返り、意見交換	旭地区公民館職員 宮下 智津子	6 <6>
9	10/10 (木)	防災講座	○防災対策と非常食の作り方を学ぶ	NPO 法人おやとこらいぶネット 川上 智子 谷口 朋	9 <9>
10	11/14 (金)	座談会	○学級生が悩みや疑問などについて話し合う	学級生	7 <5>
11	12/5 (木)	調理実習 かざり巻きずし	○子どもが喜ぶ料理を学ぶ	デコ巻きずしマイスター インストラクター うず まきこ	9 <8>
12	1/16 (木)	セルフメンテナンス	○女性のための自分も相手も大切にするトレーニング	男女共同参画センター 秋田 多美枝	7 <8>

13	2/13 (木)	振り返り学習	○振り返り、来期の学習案 ○文集づくり	旭地区公民館職員 宮下 智津子	5 <6>
14	3/12 (木)	閉講式	(新型コロナウイルス感染症拡大 防止に伴い中止) ○一年間のまとめと反省 ○来期に向けての抱負	旭地区公民館館長 前川 隆尋 旭地区公民館職員 宮下 智津子	—

【合計】 89・(8)・<83>・《2》

笑顔で楽しくのびのび子育て～上手にストレス発散～

◇プロフィール

「のび・のび・のび家庭教育学級」は、平成21年に開講し、今年10年目を迎えました。幼児期の子どもを持つ保護者を中心に旭地区公民館で活動しています。

今期も保育指導者の方とボランティア保育者の方々に支えられながら、自主運営・自主保育で活動を続けています。

◇学びと気づき

今年度は少しずつ学級生も増えて、ボランティア保育者の方々に支えられながら様々な事を学ぶことができました。

6月に「子育て世代のためのマナー講座」の公開講座を行い、たくさんの方に来て頂きました。

7月には、はぐくみ家庭教育学級との合同学習で「アンガーマネジメント」の講座を2回連続で開催しました。怒りが起こっても6秒待つてやりすごす事を心掛けることや、自分と他人との「こうあるべき」という基準が違うこと等を学びました。また、子育ての先輩から色々と参考になるお話が聞けたことも、とても新鮮で有意義なひとときでした。

夏は親子でクレープ作りを行い、学級生との交流もさらに深まりました。

12月には、うずまきこ先生をお招きして、「食べてもおいしい！見ても楽しい！」かざり巻きずしの調理実習を体験しました。巻きずしのアレンジ方法もたくさん教えていただいたのが良かったです。

今期の運営や学習で感じたこと、学んだことを来期につなげるとともに、これからの生活や子育てに役立てたいと思います。

そして最後になりましたが学習日には毎回快く保育にご協力してくださいました保育指導員さんとボランティア保育指導者さん、本当にありがとうございました。

◇反省と来期への取り組み

学級生一人ひとりが壁をつくることなく、何でも気軽に話せる雰囲気作りができていたのがとてもよかったです。

学級生の入れ替わりについては、こどもの入園と共に復職したり、引越しなどで人数が減るのは仕方ないことではありますが、その中でも学級生の呼びかけで新たに数名の方が入会してくれることになりました。

家庭教育学級を維持していくためにはどうしたら良いかを考えていくことも今後の課題です。

のび・のび・のび家庭教育学級運営委員会

テーマ 「ひろがれ、つながれ、自分らしくいられる場」
～ゆるっと楽しいが学びになる～

はぐくみ

家庭教育学級（小学生を持つ保護者）代表者：利弘 育穂・仲村 福礼・藤原 美代

学習場所：旭地区公民館 学習時間：10:00～12:00 在籍者数 11 人 保育児数 0 人

回	月／日 (曜)	学習テーマ	学習内容	講師・助言者 (敬称略)	参加者数 (一般) <子ども数> 《一般子ども数》
1	4/23 (火)	開講式	○オリエンテーション ○自己紹介 ○学習プログラム検討	旭地区公民館館長 前川 隆尋 旭地区公民館職員 大島 利宏	6 (1) 《1》
2	5/28 (火)	私の出産エピソード	○体験談をもとに話し合い学習	学級生	6
3	6/14 (金)	大人の遠足	○大阪歴史博物館 ○NHKBKプラザ	旭地区公民館職員 大島 利宏	7
4	7/5 (金)	アンガーマネジメントを身に付けよう	○怒りの感情と上手に付き合おう ○セルフコントロール法を学ぶ	日本アンガーマネジメント協会 福成 二三代	7
5	7/10 (水)	アンガーマネジメントを身に付けよう	○怒りの感情と上手に付き合おう ○セルフコントロール法を学ぶ	日本アンガーマネジメント協会 福成 二三代	4
6	8/20 (火)	親子レクリエーション	○バスボム、バスソルト作り	学級生相互	8 <8>
7	9/25 (水)	ふりかえり	○ふりかえり学習	学級生相互	5
8	10/23 (水)	美構造メソッド	○不調解消疲れにくい身体作り	公民館講師 貝原 由利子	8
9	11/19 (金)	和菓子講座	○職人さんの指導により、和菓子づくり	むか新	8 (5)
10	12/10 (火)	話し合い学習	○今後の展望	学級生	5
11	1/28 (火)	公開講座	○スマホで始める！素敵な暮らしのフォトレッスン	フォトスタイリスト 川崎 利栄	9 (8)
12	2/27 (火)	閉講式	○一年間のまとめと反省 ○来期に向けての抱負	旭地区公民館館長 前川 隆尋 旭地区公民館職員 大島 利宏	0

【合計】 73 ・ (14) ・ <8> ・ 《1》

「ひろがれ、つながれ、自分らしくいられる場」 ～ゆるっと楽しいが学びになる～

◇ プロフィール

「はぐくみ家庭教育学級」は、幼児・小学生を持つ保護者が対象の学級です。平成8年度、「あさひ」から「はぐくみ」へと改称し、今年で42年目を迎えました。

毎年、学習活動を重ねていく中で、それぞれの親の視点から意見を出し合い、協力し合って学級を運営しています。

◇ 学びと気づき

今年度は、12人で学びたいテーマを中心に学習してきました。

のび・のび・のび家庭教育学級との共同講座、福成先生の「アンガーマネジメント」、貝原先生の「不調解消疲れない身体作り」、むか新さんの現役職人先生の「和菓子作り」などを通じて自分を楽に保つための心身リラックス方法について学びました。

公開講座では川崎先生からスマートフォン撮影術を教えてくださいました。先生の起業家としてのお話も学級生の大きな刺激となりました。

◇ 反省と来期への取り組み

ほとんどの学級生は、仕事を持つライフステージにさしかかっており平日午前中の活動への参加が厳しい状態となっています。

公開講座では参加してもらいやすいものとしてテーマを考えましたが、今年度は学級に新規での加入者はゼロでした。

日々の活動はみんなの協力でやりくりしてきましたが、新規メンバーの獲得は、学級生の力だけでは非常に困難です。行政のサポートをお願いしたいところです。

はぐくみ以外では、自分からは話だせないテーマについて学び、想いを吐き出し、それを受け止めてもらえるような場所として、行政の援助を受けながら今後もみんなで知恵を出し合っていきたいと思います。

はぐくみ家庭教育学級運営委員会

テーマ つづけよう 働く親も学べる学級づくり ひだまり

家庭教育学級（中学生・高校生を持つ保護者） 代表者：平野 弘子、松山 裕子

学習場所：常盤地区公民館 学習時間：10:00～12:00 在籍者数 11 人

回	月／日 (曜)	学習テーマ	学 習 内 容	講師・助言者 (敬称略)	参加者数 (一般) <子ども数> 《一般子ども数》
1	5/17 (金)	開講式	○オリエンテーション ○役員紹介 ○自己紹介	常盤地区公民館館長 永島 和枝 常盤地区公民館職員 山崎 久美子	5
2	6/20 (木)	懇親会	○学級生同士の親睦を深める	常盤地区公民館職員 山崎 久美子	5
3	7/12 (金)	思春期について	○「壁を乗り越える力をつける育て方」レジリエンス力を高める方法について学ぶ	マザーズサポーター協会 木村 光江	5
4	9/27 (金)	からだメンテナンス	○体幹の鍛え方について学ぶ	スポーツクラブJOYFIT インストラクター 石原 みわ子	2
5	10/3 (木)	振り返り学習	○学習を振り返って、感想や反省点などを出し合う	常盤地区公民館職員 山崎 久美子	4
6	12/20 (金)	調理実習	○「おいしく楽しいクリスマス」を過ごすための料理を学ぶ	元全日空ホテル料理長 高木 哲男	4
7	1/21 (火)	公開講座	○「敏感な子どもとの付き合い方」について学ぶ	イシクラメディカル 石蔵 文信	5 (21)
8	2/21 (金)	社会見学	○小林美術館で絵画の鑑賞 ○親睦会	常盤地区公民館職員 山崎 久美子	2
9	3/13 (木)	閉講式	(新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止) ○一年間のまとめと反省 ○来期に向けての抱負	常盤地区公民館館長 永島 和枝 常盤地区公民館職員 山崎 久美子	—

【合計】 32 ・ (21)

つづけよう、働く親も学べる学級づくり

◇ プロフィール

「ひだまり家庭教育学級」は常盤地区公民館を拠点として活動し、今年 19 年目を迎えました。思春期の子どもを持つ保護者を対象とした唯一の学級です。

家事・育児・社会活動や仕事と多忙な中で、一人ひとりが力を抜き心豊かになれる時間を持つことで、孤独にならずに子どもと共に成長していける学びを心がけています。

◇ 学びと気づき

令和元年は「ひだまりホームラボ」として 11 人で、家族と自分自身が健やかに過ごせるための学習をしてきました。

毎年継続している「思春期の子どもとの付き合い方」の学習では、レジリエンス力について更に理解を深め活用する方法を学びました。

公開講座では、現在多方面で活躍されている石蔵文信先生をお招きして、「HSC」というテーマで敏感な子どもの特徴や実際の対応、自律訓練法などを学びました。

石原先生には「体幹の鍛え方」、高木先生には時短でスープ・メイン・デザートまでできる「クリスマス料理」を学び、家族にも好評でした。

社会見学では、羽衣にある小林美術館で風景と装いから日本文化の価値を再発見することができ、心豊かな時間を過ごしました。

◇ 反省と来期への取り組み

今年度も学級生が多忙である事には変わりがなく、学習日や運営日の調整が益々難しいと感じました。

自分達の思いが主体となって学んだり話したりできるこの貴重な場所で、多様な事情のなかでも学びを続けていけるように、今年度の反省点を活かして一人ひとりが成長できる学習運営を目指し、これからも長く続けられる学級にしていきたいと思えます。

ひだまり家庭教育学級運営委員会